

形成外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション 外来実習・手術見学	西本 河合、西本、石瀬、齋藤	9:00 9:30	2号館2階 形成外科外来
	手術見学	河合、西本、河合、 石瀬、齋藤	13:00	形成外科外来または 手術センター
				形成外科外来または 手術センター
火	縫合実習 レポート作成	齋藤 齋藤	9:00 10:30	1号館4階カンファレンス室 ～12:00
	手術見学	石瀬、中島	13:00	形成外科外来または 手術センター
水	外来実習	西本	9:00	2号館2階 形成外科外来
	外来手術見学	河合、西本、石瀬、齋藤、中島	13:00	2号館2階 形成外科外来
	病棟回診	河合	15:00	1号館4階カンファレンス室
木	外来実習	中島	9:00	2号館2階 形成外科外来
	手術見学	河合、中島	13:00	2号館2階 形成外科外来
金	手術見学	西本、石瀬、中島	9:00	手術センター
	手術見学	河合、西本、石瀬、 齋藤、中島	13:00	手術センター
	総括	河合	16:00	2号館2階 形成外科外来

◎ 診療科名： 形成外科

◎ 責任者氏名： 河合 建一郎 主任教授

◎ 指導教員氏名： 河合 建一郎 主任教授

◎ 実習概要

形成外科は身体の形態および機能の再建を担う外科分野であり、外傷、腫瘍、先天異常、瘢痕、熱傷など幅広い疾患を扱う。本実習では外来・病棟・手術室・カンファレンス参加を通じて形成外科における基本的診療能力を修得する。

◎ 到達目標

【知識】創傷治癒機序、皮膚腫瘍、外傷・熱傷、植皮・皮弁の基本を説明できる。

【態度】診療やカンファレンスに積極的に参加し、自主的に予習・復習を行う。

【コミュニケーション】患者・医療スタッフと適切に関わることができる。

【カルテ記載】SOAP形式で論理的に記載できる。

【診療手技】基本的な縫合ができる。

◎ 実習内容

外来実習（皮膚腫瘍、瘢痕、外傷の治療）

手術室実習（腫瘍切除、皮弁、植皮、縫合）

病棟実習（術後管理、創部評価）

縫合実習

カンファレンス（症例検討、術前検討）

◎ 評価方法

5項目を5段階評価（知識、態度、コミュニケーション、診療手技、カルテ記載）。
総評価平均2点未満は不合格。2.0以上2.7未満は再評価対象。

【知識★】

点数	基準
5	代表的な疾患について非常によく理解している。
4	代表的な疾患について正確かつ明瞭に説明できる。
3	代表的な疾患の定義・診断基準を正しく述べられる。
2	代表的な疾患について定義・診断基準を正しく述べられない。
1	知識不足

【態度（積極性）★】

点数	基準
5	診療・カンファレンスに自主的に参加し、発言を行う。
4	診療・カンファレンスに自主的に参加する。
3	診療・カンファレンスに参加する。
2	与えられた課題以外の学習をしない。
1	与えられた課題を含め学習をほとんどしない。

【コミュニケーション★】

点数	基準
5	非常によく行っている。
4	十分に行っている。
3	標準的に行っている。
2	十分ではないが最低限は行っている。
1	協調性に欠ける。

【診療手技（縫合実習）】

点数	基準
5	的確かつ安全に行える。
4	指導医の指示がなくても行える。
3	指導しながらであれば行える。
2	指導しないと行えない。
1	全くできない。

【カルテ記載】

点数	基準
5	診察で得た所見をカルテに記載し、病態との関連を説明できる。
4	診察で得た所見をカルテに記載し、重みづけができる。
3	基本的な記載はできる。
2	記載内容が不十分。
1	記載内容が不適切。

【評価補足】

金曜午後に口頭試問を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない。

◎ 準備学習

形成外科学総論の復習、国家試験過去問演習、担当症例の文献検索。

◎ 休日の実習について

休日は実習は行わない。

◎ 注意事項

- ・初日の9時00分に2号館2階の形成外科外来に集合すること
- ・外来、病棟、手術センターなど、院内の移動が多いため、所持品は最小限とすること。

<ローテーション>

通し番号1・2・3の学生は、第1週目に眼科、第2週目に形成外科、第3・4週目に救急科。

通し番号4・5・6の学生は、第1週目に形成外科、第2週目に眼科、第3・4週目に救急科。

通し番号7・8・9の学生は、第1・2週目に救急科、第3週目に眼科、第4週目に形成外科。

通し番号10・11・12・13の学生は、第1・2週目に救急科、第3週目に形成外科、第4週目に眼科。

※ 特別カリキュラム受講学生のうち臨床実習に回らないものがあるグループにおいても各個人の「通し番号」を元に上記内容で班分けとする。